



はぴベジ博 2013
グランプリ決定

【はぴベジ博】が、2013年のグランプリが決定しました。

平成25年10月1日～11月30日、ハッピー野菜博覧会

八潮市商工会では、市内飲食店・菓子店などにおいて、八潮産の八つの野菜(枝豆・こまつな・ねぎ・ほうれんそう・ナス・山東菜・トマト・天王寺かぶ)を使った「おいしい!」「楽しい!」サービスを提供するために「はぴベジ博」を開催し、25店舗が参加しました。

それぞれの店舗が、八つの野菜を活用したメニューを考案し、地域の方から市外の方まで多くの方に味わっていただくため、はぴベジに参加した店舗を回るスタンプラリーも開催しました。

イベントの開催期間中は、審査員が各店舗へ出向き、味、量、見た目

審査員の感想

・全カウンター、全テーブルに店で作成したポップ広告(販売促進表示)が置かれ、積極的にお客さんへ商品アピールしながら注文を受ける姿に感動しました。ナン生地がとてもおいしかったです。

・注文したはぴベジセットは、ナンに小松菜が入っていました。カレーには、ほうれん草が入り、冷スープも付いていました。店員のアピールは満点でした。



はぴベジセット(1月31日まで提供)

また、はぴベジ博2014を開催する予定です。ご参加ください。

問 工商工観光課 ☎479、八潮市商工会 ☎996・1926

ヨイショの声に力が入りました



12月21日、資料館で、昔ながらの杵と臼を使った体験講座「もちつき大会」が行われ、20人が参加しました。

参加者は、正月にもちを食べる習慣や歴史などを学んだのち、杵と臼でもちをつきました。杵を勢い良く振り下ろしたり、杵の重さでよろけながら振り下ろすなど、杵がもちに当たるたびにさまざまな音が響きました。

ついたもちは、あんこもちやきな粉もちなどにし、参加者はつくたてのやわらかいもちを伸ばしながら食べるなど、満足した表情を浮かべていました。

アニメ監督&声優とアフレコ体験



12月14日、八潮メセナで、アニメーション監督と声優を講師に招き、アニメ・アフレコ体験講座が開催され、市内の小・中学生60人が参加しました。

アニメーション映像に声をあてるアフレコ体験では、人気アニメの映像と台本が使用され、参加者は、演技や声のあて方のアドバイスをを受け、本番に挑みました。

はじめは、映像と声が合わずに苦戦する参加者もいましたが、講師の丁寧な指導のもと、精一杯の演技を披露しました。

屋上からの救出にも備えて



12月1日、潮止小学校で、総合防災訓練が行われ、5町会から359人をはじめ、関係機関の方などを合わせ約550人が参加しました。

訓練では、「東京湾北部を震源とする強い地震が発生し、市内全域にわたって、家屋などに被害を受けている」という想定のもと、避難誘導訓練、はしご車による救助・救出訓練などの訓練が行われました。

参加者は、いつ発生するか分からない災害に備え、真剣な表情で各種訓練に取り組んでいました。

みずみずしい八潮の野菜



12月8日、やしお生涯学習館で、「第39回八潮市農業祭」が開催されました。

山東菜、小松菜、大根、ブロッコリー、柿など、452点の色鮮やかな新鮮野菜や果物が展示され、予約販売も行われました。早朝から採れたての野菜を求める長い行列ができ、早々に売り切れました。

また、つくたてもち、焼きそば、漬物加工品など、多くの食品が販売され、約3,000人の来場者が農業祭を楽しんでいました。

いきいきやしお写真館

この広報紙は、再生紙と大豆インクを使用しています。

◆広報やしおは、毎月1回、10日(新聞休刊日を除く)に新聞折り込みで配布しています。届いていない世帯の方は、最寄りの公共施設、金融機関、一部のコンビニエンスストア、八潮駅などでお受け取りになれます。なお、次回の新聞折り込みは、2月10日(月)です。